

# 『日本点字表記法 2018年版』第1編第4章第6節の一部修正

2023年7月15日 日本点字委員会

日本点字委員会は、2023年6月3日の第59回総会において、日本における統一英語点字への移行に関連した「表記法」の軽微な修正について、以下のとおり承認した。

(以下、\_\_\_部分は修正した箇所を示す。)

## 第4章 文の構成と表記符号の用法

### 第6節 日本語文中の外国語

日本語文中の外国語の語句や文は外国語引用符で囲んで書き表すことは、第2章第3節13.ですすでに述べた。本節では、特に日本語文中の英語の語句や文の表記について詳述する。

英米をはじめとする英語圏各国における統一英語点字 (Unified English Braille: UEB) の本格導入を受け、日本では、英語の教科書・試験問題等について、従来使用してきたアメリカ式英語点字 (English Braille American Edition: EBAE) からUEBへの移行を2016年度から進めている。一方、一般日本語文章中に現れる英語の語句や文については、原則としてEBAEに準じた表記を用いるが、必要に応じてUEBの表記を用いても良い。このように、英語については、点字資料の目的と必要に応じて2種類の表記を使い分けるので、いずれの表記を選択すべきかを的確に判断しなければならない。

#### 1. 日本語文中の外国語

日本語文中に外国語の語句や文を書く場合、行替えするか外国語引用符で囲んで書き表す。外国語引用符の外側は、分かち書きの規則や表記符号の用法に従うが、外国語引用符の閉じ符号と助詞・助動詞の間は一マスあけ、カッコ類の開き符号との間は原則として一マスあけて書き表す。

日本語文中の英語の表記については、一般日本語文章の場合は下記2.によ

り、また英語の教科書・試験問題等の場合は下記3.によることとする。

一般日本語文章中にドイツ語やフランス語などの語句や文を書く場合も、下記2.により表記することを原則とし、変母音やアクセントの付いた文字はアクセント符（ː）を前置して示す。ローマ字で書かれた日本語も同様で、長音にはアクセント符を用いる。なお、いずれの場合にも、内容の理解を助ける場合等には、必要に応じてUEBの修飾符を使用しても良い。

【注意】日本語と外国語では、墨字で同形の符号が点字では形が異なることがあるので注意する。たとえば、日本語点字と英語点字では、疑問符や棒線（ダッシュ）・点線の形が異なっている。また、日本語部分と外国語部分の境目にある句読符・カッコ類・棒線・点線などは、どちらの体系に属するかを見極め、外国語引用符の内・外どちらに書くかを判断する必要がある。

## 2. 一般日本語文章中の英語

一般日本語文章中の英語の語句や文とは、娯楽のために読む図書・雑誌に出てくる英単語、アーティスト名や楽曲名、イベント名、ブランド名など、教養書・実用書中の用語に添えられる英単語や著者が参考にした文献名、小・中・高校の教科書のうち英語以外の科目のものに出てくる英語の語句や人名、ローマ字で書かれた日本語などを言う。

これらの英語の語句や文には、EBAE（2008年版）に準じた表記を用いるが、必要に応じてUEBの表記を用いても良い。ただし、使用する符号類は基本的なものに絞ることとする。また、二重大文字符や数符の用法については、UEBの規則を準用する。